

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズハウスのぞみ立山（放課後等デイサービス）		
○保護者評価実施期間	2025年12月12日 ～ 2025年12月26日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34名	(回答者数) 15名
○従業者評価実施期間	2025年12月12日 ～ 2025年12月26日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月26日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもが「のぞみに行きたい」と楽しみにしてくれている	マンツーマンや少人数での関わりを中心に、安心感や満足感を得られることが大きな特色であり、また内発的動機付けを促す関りを意識している	主体性を尊重した関りを基盤に、こどもたちの選択や気付きをプログラムに反映する
2	法人内で介護デイサービスやジムがあり、年に数回交流会や作品展示を行っている	「敬老の日」などの季節行事の交流会や、介護デイサービスに隣接している畑での収穫体験などを行っている	出し物やマッサージ、掃除の手伝いなどを行う訪問を計画的に行い、交流を深める
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との関わり合いの機会が少ない	・ 日常支援を優先とすることで、人員や時間的余裕に限りがあること ・ こどもの特性などの配慮から、地域活動の参加形態が限定されやすいこと	・ まずは今ある作品展示にむけて、計画的に制作を行う ・ 搬入や搬出など今ある工程で児童の役割を模索する ・ 散歩や外での活動で会った方への気持ちの良い挨拶から意識して始める
2	運営規程や各種マニュアル等の周知力	運営規程や有事に備えた各種マニュアルは整備しているが、保護者が内容を確認できる機会が十分ではない	・ 規程や各種マニュアル等をクラウドで共有して、保護者が閲覧可能にする
3			